

事業のスクラップ

● 講座のねらい

事業のスクラップの目的や必要性について学び、事業のスクラップが進まない阻害要因等について理解する。また、実践を通して見直しに必要な相対的評価について学び、事業の見直しを促進するアプローチ手法について理解を深める。

● 研修について

- 【対象者】 受講を希望する職員
 【日程】 令和8年5月14日（木）
 【会場】 自治研修センター
 【予定人員】 35人
 【講師】 一般社団法人日本経営協会 宮脇 俊夫 氏

● カリキュラム（1日間）

| 午前 | 午後 |
|---|---|
| (9:30～9:50) ・オリエンテーション (9:50～12:00) 1 住民のために (1) 明石大蔵海岸でのあってはならない事故 (2) 地方公共団体の目的（成果と信頼） (3) 公務員倫理行動（全力で公平公正） (4) 職員の現状（全力をあえて働きがい） (5) 成果のための3つの課題「組織力の強化・コンプライアンス・スクラップ」 【事例紹介】 「どうして職員は働かないのか」 「人事評価が2・6・2の法則を変える」 <ワーク> 「あなたがスクラップについて思うこと」 2 未来のためにスクラップ (1) 未来のためのスクラップ 「住民幸福度向上・まちの未来・職員の夢」 (2) 地方創生SDGsの推進のために (3) 事業のスクラップの範囲 「スクラップ・リノベーション・リフォーム」 (4) スクラップにつながる業務改善 【事例紹介】 「こども医療費無償化の財源確保」 「辞令書廃止が人事・給与制度の適正化へ」 <ワーク> 「あなたが行った業務改善」 | (13:00～16:00) 3 昨日の仕事から明日の仕事へ (1) 事業のスクラップのために必須なもの（職員の情熱、行財政運営の適正化等） (2) スクラップの6つの判断基準 「事業目的の妥当性、自治体を実施する必要性等」 (3) スクラップのために不可欠なもの 「合理的理由（大義）、住民・議会の理解」 (4) スクラップを行う上での留意点 「一気の廃止にこだわらない、タイミングを等」 (5) スクラップの基本行程（事業の洗い出し、計画素案の作成等） (6) スクラップ実施計画の策定 「何を、なぜ、いつまでに、どのような状態に等」 【事例紹介】 「市民サービスコーナーの廃止に5年」 「産業交流センターの廃止への3ステップ」 <ワーク> 「あなたがスクラップしたい理由の合理性」 「スクラップできない事情の再検討」 「スクラップ実施計画の検討」 4 働きがいのある職場 (1) 変化の漂流者ではなく、変革の挑戦者に (2) 心理的安全性の高い職場 (16:00～) ・閉講式 |

● センター職員からの オススメポイント♪

本講座を担当する宮脇講師は、兵庫県明石市の元職員で、副市長も3年間務められました。長い行政経験を活かして、全国の自治体で様々な研修の講師を担当されています。

行政の職場をよく理解されている宮脇講師の講義は、業務の見直しをしたいと考えている方や、他の自治体の事例等に興味がある方にオススメです。